価値創造プロセス

山陽特殊製鋼グループは、1933年の創業以来、再生資源である鉄スクラップを原料とした特殊鋼製造で資源循環型社会の一翼を担うとともに、信頼性の高い高品質な特殊鋼製品を提供することで産業・経済の発展に貢献してまいりました。 これからも、社会からの信頼、お客様からの信頼、人と人との信頼の確立を目指す経営理念「信頼の経営」の実践を通じて、グループの持続的成長を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

Inputs インプット (6つの資本) 財務資本 強固な財政基盤 親会社・日本製鉄とのCMS (2025年3月末) 製造資本 グローバル製造拠点 P.6~7 グローバル事業展開 🗬 自然資本(資源・エネルギー) 原料の約95%が 鉄スクラップ・合金鉄 エネルギー(電力・都市ガス) 生産工程で使用 工業用水 した水の90% 以上を再利用 知的資本 基盤研究技術 製造技術 · 商品開発技術 評価 · 解析技術 (研究開発費23億円/2024年度) 人的資本 グループ従業員 6.276名 (2025年3月末) 社会・関係資本 地域との共生 需要家・サプライヤーとの パートナーシップ 日本製鉄、OVAKOとの3社連携



Outputs アウトプット (事業活動の主な成果) 2024年度経営成績 売 上 高 3,295億円 経常利益 91億円 社会の様々な分野で活用される 高機能、高品質、高信頼性の 特殊鋼製品 2024年度売上数量 1.349千トン カーボンニュートラルに貢献する エコプロダクト 多様な一人ひとりが安全で健康に毎日 充実して働くことのできる職場づくり 自律考動型人材、グローバル人材の育成 環境保全·GHG排出削減 需要家・サプライヤーとの パートナーシップ強化 日本製鉄、OVAKOとの3社シナジー

Outcomes アウトカム (生み出される価値) 経済的価値の創出

グローバルな 特殊鋼マーケットでの 企業価値向上

「高信頼性鋼の山陽」のグローバルブランド化

社会的価値の創出

持続可能な社会の実現に貢献

豊かで文化的な社会の発展 カーボンニュートラル社会 資源循環型社会の構築 安心・安全な社会の実現 ダイバーシティ&インクルージョン

